

国民大運動News

2024.3.27
No.10

「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」国民大運動山形県実行委員会
山形市薬師町2-6-15 山形県労連内
TEL 023-615-2172 FAX 023-615-2173
mail yamagataroren@yahoo.co.jp

自民党政治を終わらせよう！

裏金問題の徹底解明と金権腐敗政治の根絶を求める県都集会ひらく
会場いっぱいの参加者、政治変えようと熱気みなぎる
上脇博之神戸学院大学教授、山本豊彦「赤旗」日曜版編集長が講演

国民大運動実行委員会は県革新懇と共同して2月24日、「自民党・裏金問題の真相解明と金権腐敗政治の根絶を求める県都集会」を開催しました。裏金事件を連続的にスクープしている赤旗日曜版の山本豊彦編集長と疑惑の政治家を刑事告発している上脇博之・神戸学院大学教授（オンライン）を講師に招きました。当日は会場いっぱいの約130人が参加し、熱気あふれる集会となりました。

【赤旗と他のメディアは何が違うか】

山本氏は、赤旗記者が政治資金収支報告書への不記載について問題意識をもち、粘り強く調査に取り組み、2500万円の不記載額をスクープするに至った経過を語りました。他のメディアがもっぱら地検の捜査の行方だけを追いかける中で、赤旗は自民党全体の本質的な問題と捉えてきたとし、根本的な違いを強調しました。



熱心に講演を聞く会場いっぱいの参加者

【企業・団体献金献金禁止、選挙は完全比例代表制へ】

上脇氏は、赤旗記者のスクープをもとに繰り返し刑事告発し、検察を動かしてきたと報告しました。そのうえで、政治資金パーティーでは裏金がつくりやすいこと、企業献金の有無と献金額の真実も確認できないこと、他にもある裏金として①政党の行う「公職の候補者への寄付」②内閣官房機密費をあげました。そのうえで、企業・団体献金はパーティー券購入も含め例外なく全面禁止する必要があると強調しました。さらに、そもそも憲法は政党助成金を許容していないと強調、衆参の選挙制度は無所属も立候補できる完全比例代表制とすることが必要だと訴えました。

【国民・県民の願いが届く政治へ アピール採択】

集会は最後に、「裏金問題を徹底解明し、金権腐敗の自民党政治を終わらせよう！」とのアピール（別掲）を採択しました。アピールでは、「法令やルールを守らない政治家が法律をつくる資格はありません」「国民・県民の世論と運動の力で腐れきった自民党政治を終わらせ、国民・県民の願いが届く政治に転換させましょう」などと呼びかけています。

【たくさんの感想が寄せられる】

集会の感想がたくさん寄せられました。「山本、上脇両氏のお話で岸田首相のデタラメ答弁を再確認できた」「記者の視点、気付きの素晴らしさ、地道で根気強い調査、丹念な取材など感動した」「上脇先生のお話は目からうろこのことが多く、私たちは何も知らされていないと感じ怒りを覚える」

「毎日のように報道されているが、根本原因である企業・団体献金や選挙制度にメスを入れた報道は少ない」「自民・安倍一強の源泉が裏金を中心とした金力だとやはり思う」「選挙で自民党政権を何ごと3度目でやめさせなければいけないと決意した」などなど、多くの参加者が、問題の本質を理解し、政治を変えるために行動に踏み出そうとの思いを新たにすることが示されました。



講演する『赤旗日曜版』の山本豊彦編集長

「裏金問題の徹底解明と金権腐敗政治の根絶を求める県都集会」で採択されたアピールは次のとおりです。

裏金問題を徹底解明し、金権腐敗の自民党政治を終わらせよう！

自民党派閥の政治資金パーティーをめぐる裏金事件は、悪政を続ける岸田政権と自民党への国民の不満と怒りを決定的なものにしました。

自民党は世論に押され、所属議員への調査を行い、結果を公表しましたが、誰が、いつ、何の目的で裏金システムをつくり、何に使ったのかなど、肝心の問題がまったく究明されていません。キックバックについて、収支報告書への不記載の指示があったとしていますが誰の指示かも不明です。19年と22年の参院選時に裏金額が増え、選挙買収に使われたのではという疑念にも答えていません。説明責任はもっぱら議員の個人まかせにしているだけです。岸田文雄首相は自民党総裁として、国会で自ら真相を明らかにするよう所属議員へ指示すべきです。

自民党は長期間にわたり、政権与党として悪政を推進してきました。とくに安倍政権以降、安保法制＝戦争法の強行、「台湾有事」を口実に軍事費を43兆円も増額して国民に負担を求める軍拡・大增税、沖縄・辺野古新基地建設をすすめるための代執行強行など、アメリカ追従で憲法を蹂躪する政治に血道をあげてきました。また、日本だけが30年間も賃金が上がらず、今も実質賃金は低下しており、何ら有効な対策をとろうとしません。物価高騰の中で消費税減税の要求には背を向け、逆にインボイスを強行するありさまです。一方で大企業・富裕層には優遇政策を続け、格差と貧困の拡大は止まりません。

企業・団体献金はわいろ政治を生み出します。企業は献金によって見返りを求めるからです。企業・団体献金に固執する政治勢力が、国民不在の政治を改めることは不可能です。

私たちは、裏金づくりに関与した議員らの証人喚問を行い、徹底解明を求めます。また、パーティー券購入も含む企業・団体献金を全面禁止し、金権腐敗政治の一扫を求めます。さらに、山形県選出の自民党の国会議員、地方議員の「政治とカネ」についても、厳しくチェック・監視する必要があります。

法令やルールを守らない政治家が法律をつくる資格はありません。まして、憲法まで変えようとするなど絶対に許されません。

国民・県民の世論と運動の力で腐敗しきった自民党政治を終わらせ、国民・県民の願いが届く政治に転換させましょう。

2024年2月24日

自民党・裏金問題の真相解明と金権腐敗政治の根絶を求める県都集会